

施工手順

1. 基礎工

碎石厚 100mm、敷きモルタル
均しコンクリート100mmを標準
とします。



2. 製品のつり込み状況

側壁や底版部材に過度の応力が
発生しないように留意し、運搬時
には、過度の衝撃を与えないよう
に注意してください。



3. 製品の設置

据え付け用の丁張りを設置し、丁張り
に沿って所定の位置、高さで正確に
設置してください。



4. 連結金具接続工

連結ボルトを製品両側に通し、
樹脂ナットを締め付けてください。
その後、六角ナットの締め付けを
行ってください。

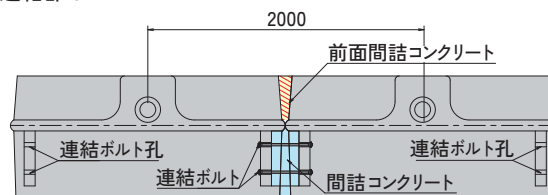


5. 間詰めコンクリート打設

間詰めコンクリートの目的は、連結筋の
固定であり、開口部まで入念にコン
クリートが行き渡るように行ってくだ
さい。



■ 連結部イメージ



6. プレガード完成



⚠ 施工上の注意事項

- ① 敷きモルタルとプレガード底面に隙間ができないようにしてください。
- ② コーナー部となるところは、目地で分離し、一体構造とした安定計算とは見なさないでください。
- ③ 連結延長により製品規格が変わる場合がありますので、現場で施工延長を変更する場合は注意してください。